

for your dream—

進路通信

平成30年度第4号

平成30年6月27日

都立武蔵野北高等学校
進路部

第1回学習時間調査の結果

今年度になって初めての学習時間調査がまとまったので、結果を見てみよう。(休日、予備校等を含む平均家庭学習時間)



1年⇒1.64時間 **ここ数年で最も学習時間が多い。**学習が習慣化している人が多いのは望ましいことだ。とはいえ、1時間未満の人が2割近くもいるのはいかがなものだろうか。逆に、2時間以上の人も3割近くもいる。学習する人と、しない人の間で大きな差が生じてくるのではないかと心配だ。

2年⇒1.48時間(2月:1.43時間) 1年と同様、**ここ数年で最も学習時間が多い。**まだ中だるみには陥っていないので、この調子で頑張してほしい。ただ、ベネッセのデータによると、偏差値55以上の高校における平日の学習平均は105分だとか。本校は89分なので、まだ足りないのではないかな。

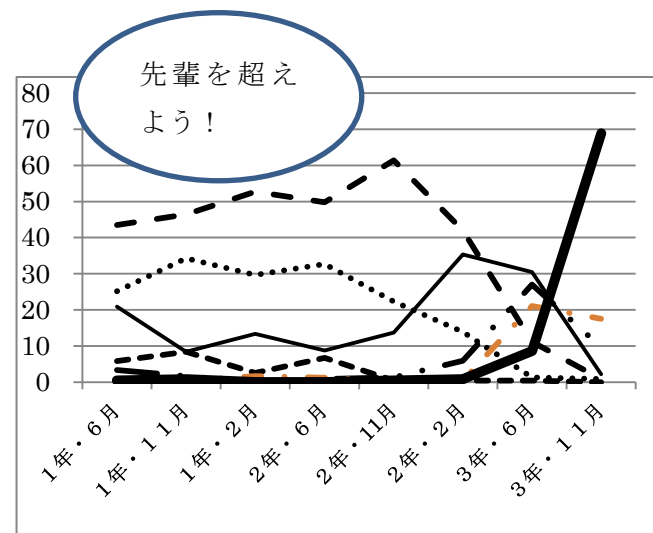
3年⇒3.23時間(2月:1.82時間) **ここ数年で2番目に学習時間が多い。**合格机等で学習している人の姿が例年になく少ないので心配していたのだが、順調に受験モードに入っているようだ。学習時間の目安は一般に「1年⇒2時間、2年⇒3時間、3年⇒5時間」といわれるので、5時間に満たない人は奮起しよう！
とはいえ、一つだけ気になるのは塾や予備校に通っている(あるいは夏休みに通う予定の人)が例年になく多い。最近ではこの時期は50%だったが、今年は65%もいる。塾や予備校に通うことを否定はしないが、予備校べったりになると失敗する人が多いので注意が必要だ。塾や予備校の使い方については、別に記す。

さて……6月における学習時間の過年度推移を見てみると(順に、26年→27年→28年→29年→30年)

- 1年⇒[1.48時間→1.53時間→1.5時間→1.48時間→1.64時間]
- 2年⇒[1.14時間→1.22時間→1.31時間→1.34時間→1.48時間]
- 3年⇒[2.42時間→2.31時間→3.3時間→2.64時間→3.23時間]

全体として非常に良好なので、今度もこの調子でがんばってほしい。次回の調査は11月だが、その時には右のグラフ(36期3年間の推移)のように**太字の5時間以上が一気に伸びていなければならない。心せよ、3年生!**

(細点線1時間未満、太点線1~2時間、細線2~3時間、太線5時間以上)



ないと言わざるをえない。では、予備校を上手く使うにはどうすればいいのか。簡単にまとめてみよう。(再掲)

①教えてもらう」という意識を捨てろ!

以前にも書いたが、本当の学習とは「自らつかみとるもの」だ。教えてくれた知識はすぐに忘れてしまうが、努力してつかみとった知識は自分のものとして定着する。「予備校に行けばなんとかなる」「予備校で何とかしてもらおう」と思うのなら、その段階でもうダメだと思った方がいい。



②わかったつもりになるな! 通っていることで安心するな!

予備校の講義は確かにわかりやすいと思うが、それでわかったつもりになってはいけない。上にも書いたように、聞くだけではなく、自分からつかみとろうと努力しない限り、本物の知識にはならない。予備校に行っているだけで勉強した気になって安心しないこと。

③学校の授業を大切にすること! 予備校はピンポイントで利用すること!

予備校中心の生活をしてはいけない。必要な講座をピンポイントで受けたら、すぐに帰って自分の学習に集中した方がいい。予備校を重視して学校の授業をおろそかにする人は、往々にして失敗するものだ。



この件に関して『ドラゴン桜18巻』三田紀房(講談社)から引用してみよう。

登校風景を見ればその年の合格実績は、即座に判定できる。
有名進学校では高校3年の春から夏にかけて遅刻が多いと、その年の合格率は必ず悪くなるという。
その理由は、生徒の生活が学校中心ではなく、自分中心になっているから。このタイプの生徒は他人から決められた授業や行事を軽視して行動する。
勉強も自学自習が中心で、夜遅くまで勉強して朝起きられない。授業では集中できず教師の話を受けない。その結果授業のポイントが押さえられず、試験に落ちる。だから 授業を遅刻せずしっかり受け、学校中心の生活を送っている子が受かるんだ。

予備校の使い方

そろそろ3年生の多くが塾や予備校に通い始める時期なので、その使い方について述べておく。
受験を意識すると、どうしても塾や予備校に行かなくちゃと思いがちだが、使い方を誤ると逆にマイナスになってしまう。
毎年実施する3年生卒業前アンケートを見ると、予備校に通いながらも効果的に使えなかった人が常に一定の割合でいる。多額の費用を払っているのに、もった